

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和6年第3回沖縄県議会(定例会)

10月04日(金)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	17分	島袋 大(沖縄自民党・無所属)	知事 関係部長等
質問要旨			
<ol style="list-style-type: none">1 令和7年度沖縄関係予算(概算要求)について2 水道料金引下げについて3 安和栈橋の安全強化について4 辺野古裁判について5 地域総合整備資金貸付制度について6 農業・畜産振興について<ol style="list-style-type: none">(1) 令和6年度沖縄県配合飼料価格差補助緊急対策事業における畜種ごとの支給金額及び畜種ごとの1農家当たりの支給金額を伺いたい。(2) 和牛子牛の競り価格下落が止まらないが、今後どのような対策を取るのか伺いたい。(3) 令和5年度サトウキビ収穫機(ハーベスタ)の沖縄県内における補助事業導入実績を伺う。(4) 県内のサトウキビ収穫機(ハーベスタ)は製糖期に何台稼働しているか伺う。(5) サトウキビ収穫機(ハーベスタ)の法定耐用年数は何年ですか。7 政策調整監人事について8 我が会派の代表質問との関連について			

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和6年第3回沖縄県議会(定例会)

10月04日(金)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	17分	又吉 清義(沖縄自民党・無所属)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 10月から接種予定のレプリコンワクチン(コスタイベ筋注用)について</p> <p>(1) レプリコンワクチンとは、従来と何がどう異なるのか。</p> <p>(2) どのように承認をされ、議事録ではどのようにになっているか。公開されているかどうかを伺う。</p> <p>(3) このワクチンのベトナムでの治験状況ではどのような結果が出たか伺う。</p> <p>(4) 動物や、人への治験状況ではどのように取り組まれてきたか。</p> <p>(5) 世界中で、ワクチン接種を5回、6回、7回と実施した国は、何か国あるか。</p> <p>(6) レプリコンワクチンの製造、認証、接種の3つの要件を行っている国々を伺う。</p> <p>(7) 自己増殖型と言われているレプリコンワクチンに世界中や多くの国民がどのような不安と懸念を抱いているか、伺う。</p> <p>(8) これまで日本は7回もワクチン接種を実施したが、ワクチン接種を実施した年としなかった年のコロナ感染者数の年間比較を伺う。</p> <p>(9) レプリコンワクチン接種について、様々な情報が飛び交う中、知事は担当部局としっかり検証を行っているか、伺う。</p> <p>2 これまで接種されたワクチン関係の後遺症や被害状況について、実態調査や現状について県はどのように把握をしておられるか伺う。</p> <p>3 名護市安和棧橋における交通死傷事故について、交通事故のその後の検証について</p> <p>(1) その後の交通死傷事故の検証の取組について</p> <p>(2) 事故現場の安全対策に対する県の考え方と、その後の対策状況について伺う。</p> <p>4 基地行政について</p> <p>(1) 普天間飛行場返還跡地に関する今後の県の取組、進捗状況について</p> <p>(2) 返還跡地の先行取得に関する県の将来ビジョンについて伺う。</p> <p>5 道路行政について</p> <p>(1) 国道や県道の道路標識の案内表示や看板で、観光団やドライバー等に対する機能を果たしていない設置状況も見受けられるが、県内の現状を伺う。</p> <p>6 首里城火災の被害から一日も早い復元のため、たゆまぬ努力を重ねておりますが、火災原因の究明はその後どのようにになりましたか、伺う。</p> <p>7 知事公約の給食費無償化について</p> <p>(1) 小、中学校の無償化について伺う。</p> <p>(2) 認可保育園、認可外保育園の無償化について県の考え方と、取組状況について。</p> <p>8 公共施設の男子トイレにサンタリーボックスを設置することについて県の状況を伺う。</p> <p>9 我が会派の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

令和6年第3回沖縄県議会(定例会)

10月04日(金)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	17分	宮里 洋史(沖縄自民党・無所属)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 防災・減災</p> <p>(1) 6月議会で質問した西原町小那覇工業団地の水害であるが、抜本的な解決策はあるのか。その後の経過を伺う。</p> <p>(2) 4月の津波警報後、中頭の東海岸線地域は高台への距離の長さや避難路が少なく、大いに不安を感じている。各地、防災道路・防災タワーが必要との声が上がっていると感じるが、県の考えを伺う。</p> <p>2 東海岸の発展・まちづくり</p> <p>(1) 大型MICE施設入札不調による今後の影響を伺う。</p> <p>(2) 中城公園整備の進捗状況を伺う。</p> <p>(3) 上記防災でも触れたが、中城村の国道329号地域から東西道路の要望が以前よりある。状況を伺う。また、西海岸のような臨港道路の構想はないか伺う。</p> <p>3 健康おきなわ21にある歯・口腔の健康について、現状を伺う。</p> <p>4 大学生等海外インターンシップ事業の成果と現状について。</p> <p>5 深刻な火葬待ちの現状をどのように受け止めているか。</p> <p>6 沖縄県差別のない社会づくり条例第8条の教育及び啓発の現状を伺う。</p> <p>7 我が会派の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

令和6年第3回沖縄県議会(定例会)

10月04日(金)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	17分	仲村 家治(沖縄自民党・無所属)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事公約の給食費無償化について 市町村との調整はどうなっているか状況を伺う。特に11市との調整をお答えください。</p> <p>2 教育行政について (1) 学校現場での働き方改革の状況について (2) 県立特別支援学校における教職員による校内駐車場の交通誘導について把握しているか。本来の業務ではないと思うが、県の改善策を伺う。</p> <p>3 スポーツアイランド構想について 新リーグ規格スタジアム建設に向けての進捗状況を伺う。</p> <p>4 沖縄県のIT産業関連について 今やAIの技術革新が職場や日常生活等に普及しつつある。AIによる県内IT産業の雇用に対する影響について、どのようにISCOは対応しているか伺う。</p> <p>5 海の安心・安全について (1) 沖縄県の水難事故の現状及び直近1月～9月の暫定値を伺う。どのような傾向があるのか伺う。 (2) 令和6年度から文化観光スポーツ部で実施している巡回パトロールの状況を伺う。 (3) 知事に伺う、観光立県としてマリンレジャー等の安全確保や予算に対してどのようなビジョンをお持ちなのか。</p> <p>6 戦後処理問題について (1) 日本軍による旧小禄村土地接収の代償事業の概要を伺う。 (2) 小禄地域の自治公民館の老朽化による建て替えについて。 小禄地域は、戦前戦後の旧日本軍飛行場・米軍那覇基地、復帰後は那覇空港・自衛隊基地等と国や県に多大な貢献をしてきた。今回の建て替えは国と那覇市が主体ではあるが、自治会員の負担を軽減するためにも沖縄県として補助事業を創設して支援すべきである。見解を伺う。</p> <p>7 離島振興について 台風の影響により一般食品、飲料品、野菜や冷凍食品を輸送する船便が長期にわたり欠航が続き、南北大東島等の小規模離島の住民に多大な影響が出ていることから、備蓄倉庫を設置することが必要だと考えるが、見解を伺う。</p> <p>8 我が会派の代表質問との関連について</p>			

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和6年第3回沖縄県議会(定例会)

10月04日(金)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	17分	新垣 淑豊(沖縄自民党・無所属)	知事 関係部長等
質問要旨			

- 1 沖縄県職員の働き方について伺う。
議会運営委員会において、議会一般質問の日程に関して4日、5日案がそれぞれの会派から挙げられている。現行では8名の4日間ということで、散会時間が19時を超えることが予想され、職員の残業を前提とした時間となっている。我々の会派としては、職員の定時退勤、働き方改革も合わせて、1日6人の5日案を提案しているが、与党議員から執行部が5日案を嫌がっているという趣旨の発言があった。執行部として5日案で問題あるか否か見解を伺う。
- 2 沖縄県の離島振興の取組について伺う。
9月30日締切りのガバメントクラウドファンディング「離島の子どもたちのチャレンジを応援！「離島生徒への大会派遣補助拡充」プロジェクト」についてどのような取組を行いどのような結果となったか伺う。
- 3 夜間中学校の設置について伺う。
玉城デニー知事の1期目からの公約の一つであり、1期目には進捗が最も遅い施策であった公立夜間中学校の設置の現状と知事が設置に向けてどのような取組を直接行ったか伺う。
- 4 沖縄都市モノレール那覇空港駅の動く歩道について伺う。
6月定例会において、質問した動く歩道が止まっている事案について、今後の方針について伺う。
- 5 沖縄県におけるたばこ税の状況と沖縄県の受動喫煙対策の状況について伺う。
沖縄県では20歳以上のおよそ25%の喫煙者がいるとされている。その喫煙者の納めるたばこ税も県・各市町村の収入となり、一般財源として活用されている。宮古島も全国有数の葉たばこの生産地であり、産業の一角をなしている。しかし、その反面、非喫煙者の受動喫煙による害も言われており、路上喫煙で目に見える環境の改善にも、受動喫煙対策として施設の整備が要望されている。総務省からも「地方たばこ税の安定的な確保と望まない受動喫煙対策の推進のための分煙施設の整備促進について」と本年4月にも事務連絡がなされているが、沖縄県としてどのような対策がなされているか伺う。
- 6 沖縄県の文化芸術に対する取組について伺う。
 - (1) 全国にもまれな文化芸術に関する奨励金制度について昨年度の議会本会議において提案したところ、本年度には予算が確保されたことは全国の文化芸術関係者の耳目を集めている。現在、詳細を詰めている段階であると聞いているが、進捗を伺う。
 - (2) 平成26年に定めたおきなわ文化芸術・結の都(仮称)沖縄県立芸能シアター・文化発信交流拠点整備基本計画の現状について伺う。
 - (3) 今年(令和6年)3月に取りまとめられた文化発信交流拠点の充実に関する調査等事業委託業務報告書では芸術家人口4680人に対し調査は104人余り、僅か2%、回答者の地域では那覇と中部、沖縄県の全域に渡るニーズをつかめていない上に、年代も10代・20代が各1%、70代以上が40%と大きな偏りがあると思われる。若手や地方の声を聞く仕組みをつくる必要があると思うが、どのように考えているか伺う。
 - (4) ユネスコにおいて2025年までに磁気テープに記録された音声や映像をデジタルファイル化しないと二度とアクセスできなくなる可能性が高いと2019年にマグネティック・テープ・アラートを発表している。県内各地の言語や芸能など含め多くの音声や映像をアーカイブ化して残す必要があると思うが県の取組について伺う。
- 7 沖縄県の観光について伺う。
沖縄県1000万人観光の復活も目前となっている。先日も報道があったように宿泊税の議論も進み、日々県内では新たな観光の取組をなすために産官学協働して動いている。しかし、現在、オーバーツーリズムの声が国内外から様々聞こえてくる。本県でも交通渋滞や水の供給、観光客の病院利用など、影響が出てきている。特に那覇市内においては宿泊施設の増加による平均客室単価の伸び悩み、人手不足による稼働率の低下、人件費の高騰や資材

高などが利益を圧迫していると聞いている。さらに観光が牽引し土地価格の上昇などもあり、所得とのバランスが崩れ、沖縄県民の土地取得や住居費などにも課題が出ているとも話があった。もちろん資本主義経済下であり、民間の動きに結果を委ねるという考えもあるが、住民生活とのバランスを考えたときに沖縄県は自治体として規制と緩和を用いてある程度のコントロールを行うことで「持続可能な観光」の実現に取り組むべきではないかと考えるが、知事の見解を伺う。

- 8 フジロックフェスティバルにおいて知事とステージを共にした津田大介氏は過去にはこれまでも、昭和天皇の肖像を燃やす作品を展示するなど反日的・反政府的思想が強過ぎる「表現の不自由展・その後」の芸術監督をされている。またポリタスTVというネット番組で「自民党に入れ続けるのは」というタイトルで講演をすると発した際に、出演者の青木理氏が「一言で終わりそうじゃない、劣等民族だから」という発言に対して高笑いしていた。非常に差別的な発言であり、そのような発言をいさめることなく迎合した人とのステージに意味はあるのかと思ってしまったが、その青木氏の発言と津田氏の反応について、差別のない社会づくり条例を定め、同じステージに立った知事の考えを伺う。
- 9 我が会派の代表質問との関連について

一般質問通告表

令和6年第3回沖縄県議会(定例会)

10月04日(金)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	17分	大屋 政善(沖縄自民党・無所属)	知事 関係部長等

質 問 要 旨

1 農業振興について

(1) ゆがふ製糖工場について

- ア 今期の沖縄本島内のサトウキビ生産量の見込みについて
- イ 製糖工場設備の老朽化への対応について

(2) 農業生産者に対する支援金の交付について

- ア 農薬・肥料等の購入費やハーベスタの借上げ料に対する支援金の交付について

2 県立中部病院について

- (1) 中部病院の建て替えについて、医師や看護師などの現場関係者は、どのような意見・要望を持っているのか伺う。
- (2) 建て替え後の病室数及び駐車場の規模等について
- (3) ヘリポートの設置及び救急医療体制の強化について

3 道路行政について

- (1) 胡屋十字路からこどもの国入り口までは設計も完了、用地や物件も取得されているが、植栽などは中途半端なままになっており、観光拠点としての同区間の整備が進まないのは県の怠慢とも思えるが、観光部局と土木建築部に見解を伺う。
- (2) 県内の道路整備状況として、ジャングリア開園によるアクセス道路の整備遅れ、南城市のコストコ周辺道路の渋滞問題、中部都市圏でのほしご道路による渋滞発生など、これらの問題を改善・解決する方法について県の考えをお聞かせください。
- (3) 伊計大橋が開通して40年余りになるが、伊計平良川線沿い地域の活性化は、全くと言っていいほど進んでいない。この点について、地域出身の知事として、活性化が進まない理由及び今後の活性化への取組について、知事の考えをお聞かせください。
- (4) 伊計島の振興を図るには、伊計港から伊計大橋までの間を整備することが不可欠と考えるが県の見解を伺う。
- (5) 伊計平良川線のうち、宮城工区4キロメートルの用地取得計画について伺う。
- (6) うるま市議会議員時代に、伊計平良川線の宮城工区の道路管理者はうるま市なのか、沖縄県なのかを質問したところ、市職員は、「県の担当職員からは、宮城工区は市道でもあり、県道でもあるとの回答があった」と答弁しておりますが、市道でもあり、県道でもあるということがあり得るのかお聞きします。
- (7) 上原土地改良区から、上原集落内に通じる下り坂は、道幅が狭い上に急カーブになっているが、この道路の形状は道路法上問題はないのかお聞きします。
- (8) 宮城島のシヌグ堂周辺の公園整備に向けて、県はこれまで市とどのような協議を行ってきたか。また、今後どのような協議が必要になると考えているのか。

4 津波対策について

- (1) 沖縄を巻き込む巨大津波が発生する可能性について見解を伺う。
- (2) 巨大津波が押し寄せた場合の被害について、中南部都市圏の水没範囲はどの程度になると予想しているか。
- (3) 中南部都市圏が水没した場合に被害を受ける学校庁舎、自治体庁舎はどの程度になると予想しているか。
- (4) 琉球大学は、金武湾に巨大津波が入ってきた場合、津波が石川から恩納村に抜けるとの見解を示している。この点について見解を伺う。
- (5) 金武湾に巨大津波が入ってきた場合、真っ先に海中道路が被害を受けると考えられる

が、その場合、海中道路は、どの程度の津波に耐えられるか。また、海中道路の耐震構造の検討、再整備が必要と考えるが見解を伺う。

- (6) 巨大津波などによって海中道路が使用不能となった場合、島嶼地域は船を活用することになるが、各島々の港はいつでも使用できるように管理されているか。島嶼地域の港ごとに、その現状についてお聞かせください。
- (7) 令和6年3月に緊急輸送道路ネットワーク計画が変更され、宮城島と伊計島が同計画から抜けている。両島について大災害が発生した場合、県はどのように対応するのか伺う。

5 鉄軌道について

- (1) 鉄軌道について、うるま市から名護間、那覇からうるま市間の利用客、建設費、ビー・バイ・シー(費用対効果)について伺う。
- (2) 中南部都市圏の交通問題の解決策として、国道58号から国道330号を通るモノレールの導入について検討する価値はあると思うが、県はなぜ継続的な取組ができないのかお聞かせください。

6 中城湾港について

- (1) 中城湾港工業団地等から集中して発生する交通量について北中城、沖縄南、沖縄北インターへの利用状況について伺う。
- (2) 平成31年3月のうるま市交通基本計画に、中城湾港発着の車両の利用状況が示されている。その中で、沖縄南・北インターの利用度が低いとされている理由についてお聞かせください。
- (3) 中城湾港利用の交通量について、各インターの利用状況調査を実施し、整備目的を明確にすべきであると考えますが、県の見解をお聞かせください。

7 中部東道路に関連して

- (1) 当該道路をうるま市の中心部から読谷まで延長することによって、観光拠点を結ぶ新たなルートとして検討の価値はあると思うが、文化観光スポーツ部長、道路部局の見解を伺う。
- (2) 沖縄がブルーゾーンとして世界5大長寿地域の一つと発表され、読谷村は地域一体となってその実現に取り組んでいるが、県として当該取組に対する支援について、どう考えているか伺う。

8 中城湾港東ふ頭岸壁延伸事業に関連して

- (1) 令和6年8月29日に中城湾新港地区協議会及び中城湾港開発推進協議会から、県知事・県議会議長に対して、国の事業期間に合わせて岸壁背後の埠頭用地及び港湾関連用地、上屋等の整備に取り組むよう要請がありましたが、どのようなスケジュールで事業計画を考えているのかお聞かせください。
- (2) 令和4年2月7日の地方港湾審議会における質疑・答弁で、那覇港と中城湾港の特性を考慮し、上屋やモータープールも含めて物流機能を確保する取組を進めていきたいと回答しているが、具体的な整備計画はどうなっているか。
- (3) 沖縄市の人口島「潮乃森」における県施工部分の埋立完成予定が2025年から4年間遅れる見込みとのことであるが、遅れた理由と今後の計画について。また、東埠頭の岸壁延伸でも同様の事態にならないための対応について伺う。

9 令和6年8月29日の津波避難タワーの整備要請について

- (1) 要請に対して、副知事は「市の地域防災計画に反映させた上で、連携していきたい」と答弁しているが、県として具体的にどのように連携していくことを想定しているか。また、県の果たすべき役割についてどのように認識しているのか伺う。
- (2) 津波災害警戒区域(イエローゾーン)の指定について、中城湾港新港地区内でも一部指定されていない箇所があるが、どのような条件で津波災害警戒区域を指定しているのか伺う。
- (3) 上の(2)を踏まえて、区域指定されていない箇所に位置する企業等に対して、津波警報が出た際にどのような対応、避難行動を推奨するのか伺う。

10 我が会派の代表質問との関連について

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和6年第3回沖縄県議会(定例会)

10月04日(金)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	17分	仲里 全孝(沖縄自民党・無所属)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 名護市安和の車両死傷事故について、下記のとおり知事の考え方を伺う。</p> <p>(1) 女性を制止しようとした警備員が事故に巻き込まれる様子が防犯カメラに映っていたようだが、事故現場の検証内容を伺う。</p> <p>(2) 違法行為の有無などを慎重に調査しているとのことだが、捜査状況を伺う。</p> <p>(3) 土木建築部や知事公室は、防犯カメラの映像を確認したのか伺う。</p> <p>(4) 県の安全対策に瑕疵はないか伺う。</p> <p>2 県道84号線の工事早期完了について、下記のとおり知事の考え方を伺う。</p> <p>(1) 着工から既に10年が経過しているが、完了予定はいつかを伺う。</p> <p>(2) ハード交付金の減額で大幅に工事が遅れているとあるが、内容を伺う。</p> <p>3 PFOS・PFOA残留実態調査について、下記のとおり知事の考え方を伺う。</p> <p>(1) 全水質調査の結果内容と対策を伺う。</p> <p>(2) 土壌調査の結果内容と対策を伺う。</p> <p>(3) 県管理のPFOS・PFOAを含む施設の公表を行うとのことだが、進捗状況を伺う。</p> <p>4 我が会派の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

令和6年第3回沖縄県議会(定例会)

10月04日(金)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
8	17分	座波 一(沖縄自民党・無所属)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 安和栈橋死傷事故の真相究明と安全対策について伺う。</p> <p>(2) 沖縄県民の民意の変化と辺野古埋立反対の意義と実現性を問う。</p> <p>(3) 東アジアにおける沖縄県の主権及び権益を守る決意と地域外交について伺う。</p> <p>(4) 自治法改正による国の指示権拡大に対する知事の考え方について伺う。</p> <p>2 大型施設周辺における県道の渋滞対策への取組について</p> <p>(1) 8月に开店したコストコ周辺県道の渋滞で、地域住民と事業者に大きな弊害が出ている。开店決定時から予想された渋滞への対策要請に対し、県は渋滞を想定した事業は困難として現在に至っている。南城市及び市議会から要請のある3車線化を含めた交差点改良等の取組を伺う。</p> <p>(2) 交差点の右折帯設置やラウンドアバウト化は、渋滞を解消して安全性を高める有効性がある。都市部、地方部の主要交差点の改良事業を道路整備計画に入れ平準的に予算化することで県内の交通渋滞の解消につながるのではないかと伺う。</p> <p>3 子どもの貧困とギャンブル依存症の因果関係について</p> <p>沖縄の子どもの貧困の連鎖を背景に、親のギャンブル依存を指摘する声が多い。国のギャンブル依存症対策基本法を受け沖縄県は依存症対策推進計画の策定に着手しているが、子どもの貧困と密接に関連する沖縄特有の問題としてギャンブル依存症対策計画に反映すべきだが県の考え方を伺う。</p> <p>4 南米の県系人社会への支援と経済交流について</p> <p>(1) ボリビア国のオキナワ道路の建設は県系社会の悲願であり、日本政府も開発援助に理解を示しているが、現地の政情で遅れている。早期実現に向け日本とボリビア政府へ沖縄県がもっと積極的に働きかける必要があるが、県の対応を伺う。</p> <p>(2) オキナワ移住地は穀物の一大生産地で、道路整備により輸出拡大が期待され、沖縄県の飼料高騰対策にも期待できるが、経済交流活性化に向けた沖縄県の考え方を伺う。</p> <p>(3) 県系人社会は沖縄県との経済交流を切望している。沖縄県が南米事務所を設置する意義は大きく、我が国との人材や経済交流のかけ橋になり得るが、県の考え方を伺う。</p> <p>5 我が会派の代表質問との関連について</p>			